

高知市道路橋長寿命化修繕計画 (概要版)



令和 7 年 9 月改定版



高 知 市

計画の位置づけ

高知市では、平成 27 年に「高知市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」という。）を策定し、【安全安心で将来にわたり持続可能な公共施設サービスの提供】の実現に向けた取組を推進しています。

「高知市道路橋長寿命化修繕計画」（以下「本計画」という。）は、道路法（昭和 27 年法律第 180 号）第 42 条第 3 項、道路法施行令（昭和 27 年 12 月政令第 479 号）第 35 条の 2 第 2 項、道路法施行規則（昭和 27 年建設省令第 25 号）第 4 条の 5 の 2 の規定に基づき、本市が管理する橋長 2m 以上の橋梁（以下「道路橋」という。）の管理に関する計画を定めるものであり、総合管理計画を上位計画とする「個別施設計画」に位置づけるものです。

令和 7 年度における改定の内容

道路橋の長寿命化に向けて、平成 27 年度の総合管理計画の策定に先駆け、平成 25 年度に、橋長 15m 以上のものを計画の対象とする「高知市橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、取組を推進しています。

令和元年度においては、平成 26 年度から平成 30 年度に行った定期点検の結果を反映するとともに、計画の対象を本市が管理する橋長 2m 以上の道路橋全橋（1,723 橋）とし、本計画へ改定しています。

令和 4 年度では、令和 3 年度までに実施された定期点検の結果を反映するとともに、管理する公共ストックの適正化に向けた新技術の活用による費用縮減や集約・撤去の可能性について検討を加えて改定しています。

今回の改定では、令和 6 年度までに実施された定期点検の結果を反映するとともに、管理する公共ストックの適正化に向けた集約化・撤去による費用縮減の検討結果を加えた改定をしています。

改定履歴

- ・平成 25 年度：策定
- ・平成 30 年度：改定
- ・令和元年度：改定
- ・令和 4 年度：改定
- ・令和 7 年度：改定

「高知市道路橋長寿命化修繕計画（概要版）」の構成

本概要版は、長寿命化修繕計画に定める次の項目の概要を公表用に整理したものです。

- 1 長寿命化修繕計画の背景・目的
- 2 長寿命化修繕計画の対象施設
- 3 長寿命化修繕計画の計画期間
- 4 経営的視点による管理（アセットマネジメント）
- 5 メンテナンスサイクルの確立
- 6 健全度の把握及び日常的な維持管理
- 7 健全性の診断
- 8 定期点検の結果
- 9 損傷の原因の把握及び排除の重要性
- 10 維持管理に関する基本的な方針
- 11 集約・撤去の検討
- 12 新技術活用によるコスト縮減
- 13 維持管理費の縮減効果
- 14 対策の優先順位の考え方
- 15 計画の実現に向けた課題
- 16 計画策定主体

1 長寿命化修繕計画の背景・目的

道路を含む公共施設の多くは、昭和 30 年代から 50 年代にかけての高度経済成長期に集中的に整備されており、今後、一斉に老朽化することが見込まれることから、道路の安全性の確保はもとより、維持管理に要する財源の確保が大きな課題となっています。

本計画は、行政経営の効率化に向けた道路橋の戦略的な維持管理の確立のため、中長期的な視野に立ち、従来の事後的な修繕及び架替えから予防的な修繕及び計画的な架替えへの転換を促進することにより、道路橋の修繕及び架替えに要する費用の縮減および平準化を図ることを目的とするものです。

2 長寿命化修繕計画の対象施設

本計画は、本市が道路法に基づき管理する全道路橋 1,737 橋を対象としています。

対象道路橋の重要橋梁・一般橋梁の内訳は、次のとおりです。

項 目	重要橋梁 (橋長 15m 以上)	一般橋梁 (橋長 15m 未満)	合 計
管理道路橋数 (橋長 2 m 以上のもの)	202	1,535	1,737

3 長寿命化修繕計画の計画期間

本計画の計画期間は50年間として設定しています。

当面は、損傷が大きい道路橋について優先的に修繕工事を実施し、道路橋の安全性を確保します。

その後、予防的な修繕を本格的にスタートさせ、道路橋の予防保全型管理への円滑な移行に取り組めます。今後の道路橋の老朽化に備えて、計画的かつ予防的な修繕等を実施し、突発的な大規模修繕や架替えを回避するとともに、道路橋長寿命化による修繕工事等の費用の縮減を図ります。

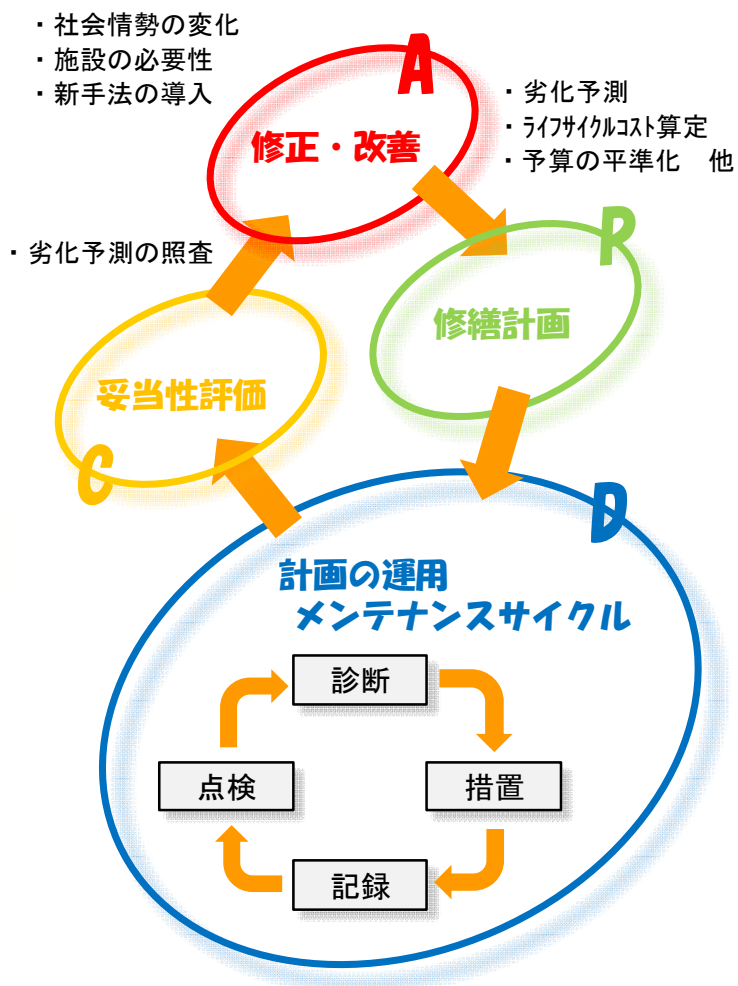
また、計画期間内であっても必要に応じて適宜見直しを図り、計画を充実させていきます。

4 経営的視点による管理（アセットマネジメント）

社会経済状況が変化するなか、道路橋について『安全安心で将来にわたり持続可能な公共施設サービスの提供』を実現するためには、道路ネットワークにおける各道路橋の役割を的確に把握し、集約化や廃止も選択肢に含めた総合的な管理を行うことが求められます。

長寿命化修繕計画においては、道路橋を資産（アセット）と捉え、経営的視点による管理を行う「アセットマネジメント※」の考えを採用しています。

● アセットマネジメントにおけるPDCAサイクル



5 メンテナンスサイクルの確立

平成26年度からは、近接目視による「点検」を確実にっており、損傷の把握に係る精度は、格段に高まっています。

点検により損傷を把握し、その損傷の原因を診断し、原因を排除する措置を実施し、記録を重ねる「メンテナンスサイクル」を確立することで、維持管理費の推計の精度を高め、トータルコストの縮減に努めることとしています。

※アセットマネジメントとは、その構造物の置かれている状態を適切に把握した上で個々の構造物に対して将来の健全度を予測し、必要な修繕等の措置の最適な時期と方法を判定して、ライフサイクルコストが最小となるような管理計画を実現させるものです。

6 健全度の把握及び日常的な維持管理

道路管理者には、道路を常時良好な状態に保つよう維持修繕し、一般交通に支障を及ぼさないように努める責務があり、本市では、道路橋の健全度を把握するため、「**日常点検**」、「**定期点検**」、「**異常時点検**」を行っています。

このうち「**定期点検**」においては、「道路橋定期点検要領」（令和6年3月 国土交通省道路局）及び「高知県道路橋定期点検要領（案）」（令和6年12月 高知県道路課）に基づき、損傷の状況の詳細を把握しています。

点検の種別	内 容
日常点検	道路を日常的に巡視し、実際に道路を通行することで、一般交通に支障がないことを点検します。
定期点検	道路法施行規則に基づき、5年に1回の頻度で、近接目視により点検を行い、損傷状況を把握し、健全性の診断を行います。
異常時点検	災害発生時などにおいて、道路橋に致命的な損傷が発生していないかを確認するほか、道路利用者からの通報に応じ、随時点検します。

※定期点検において、新橋は供用開始後2年以内に初回点検を行い、2回目以降は5年定期点検を行うことを基本とする。

7 健全性の診断

道路橋の健全性は、定期点検により得た情報に基づき、「道路橋定期点検要領」（令和6年3月 国土交通省道路局）及び「高知県道路橋定期点検要領（案）」（令和6年12月 高知県道路課）に準拠して診断しています。

道路橋の健全性の診断の区分とその状態は、次のとおりです。

健全性の診断区分		定 義
I	健 全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障を生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障を生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

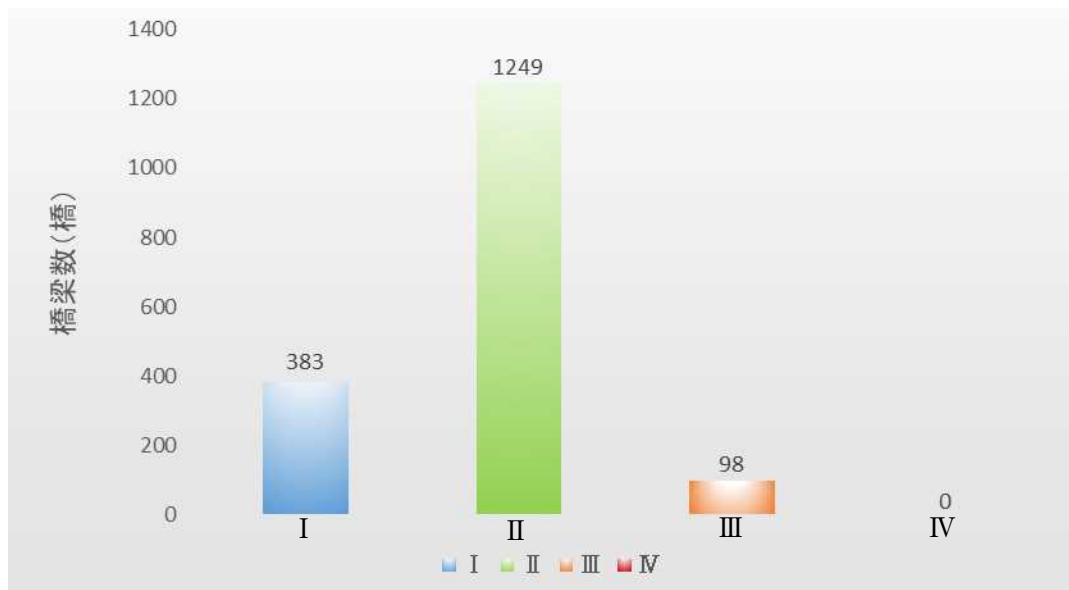
このうち、区分「Ⅲ」のものは、5年以内（次回点検時期まで）に修繕措置を、区分「Ⅳ」のものは、必要に応じて応急処置等を行い、一般交通の安全性を確保したのち、速やかに修繕の措置を行うこととしています。

8 定期点検の結果

令和6年度までに定期点検を行った全橋の診断結果は、下図のとおりです。

早期に措置を講じる必要がある道路橋が98橋（約5.7%）判明しており、維持管理の徹底の必要性が再確認されています。

● 健全性の診断の結果（令和6年度末時点）



9 損傷の原因の把握及び排除の重要性

定期点検の結果、経年劣化によらない原因による損傷が確認されています。

これらの修繕にあっては、再劣化の防止のため、損傷の原因を的確に把握し、原因を確実に排除する措置を行うことが重要となります。

損傷事例

- 雨水の滞水による局所的な腐食

橋座面の排水勾配の確保や伸縮継手の止水対策により雨水を適切に排除することが必要です。



- 橋台背面の沈下による段差

原因排除が困難な場合、舗装材にて段差を擦り付ける措置を検討します。



10 維持管理に関する基本的な方針

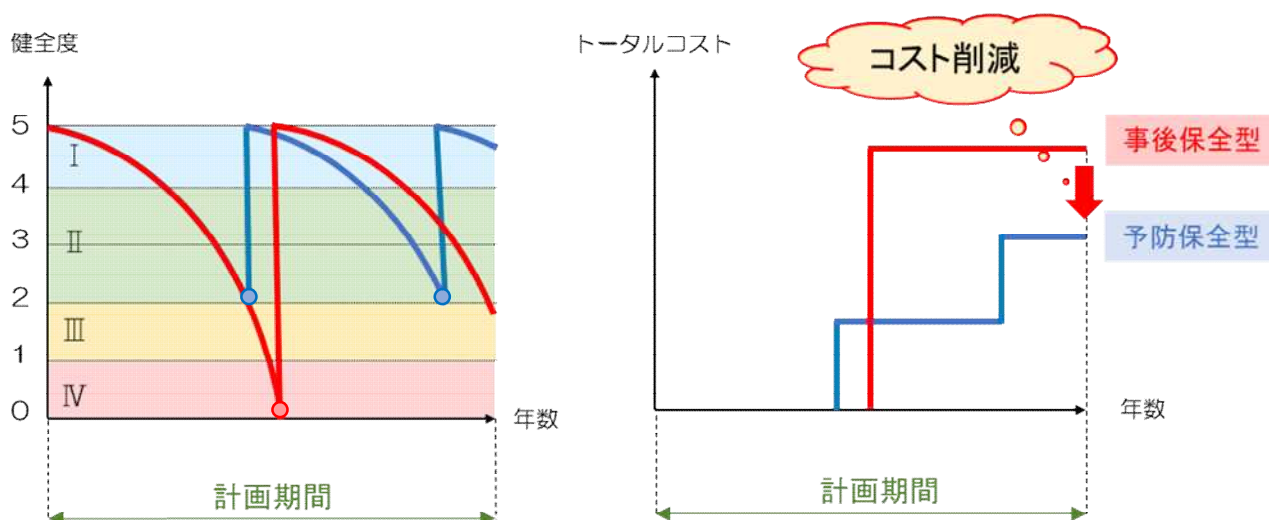
本計画では、従来の「事後保全型」の管理から「予防保全型」の管理に転換することにより、維持管理にかかるトータルコストの縮減を図ることを基本的な方針としています。

しかしながら、道路橋の形式は多様であり、一部の道路橋については長期的な供用を想定していないと考えられる簡易な構造のものなど、予防保全的な管理による修繕を重ねることが、必ずしも合理的ではないものがあります。このような道路橋については計画的に架替えを行っていきます。

管理手法	内 容
事後保全型	- 機能に支障を生ずる損傷が発生してから対応を図る手法 - 予防保全型と比較して修繕の回数は少ないが、損傷が深刻な場合は架替えが必要となるなど、1回当たりの修繕費用が高額となる。
予防保全型	- 損傷が軽微なうちに対応を図る手法 - 長期的な供用を想定して架設されているものは、予防保全型による適切な維持管理が行われることを前提としている。 - 事後保全型と比較して修繕の回数は多くなるが、深刻な損傷を回避でき、1回当たり修繕費用が安価となるため、トータルコストを抑制することができる。

● トータルコスト縮減のイメージ

点検結果に基づいて経年変化による劣化の進行を予測し、損傷が軽易なうちに予防的な修繕の措置を講じることで、損傷の急激な進行を回避し、健全性を確保しつつ、修繕費用の総額を縮減することができます。



11 集約・撤去の検討

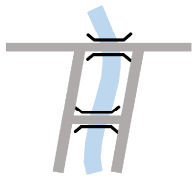
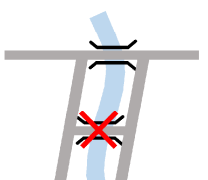
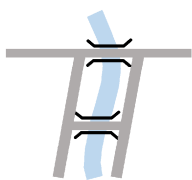
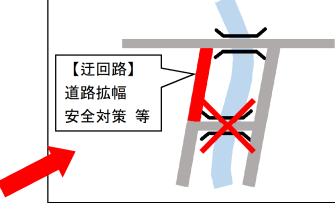
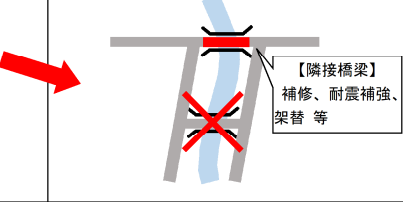
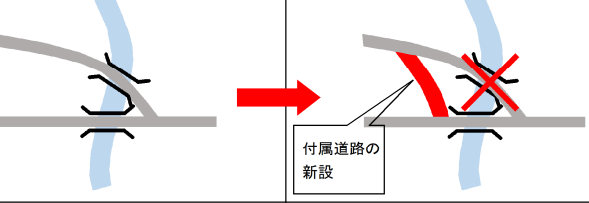
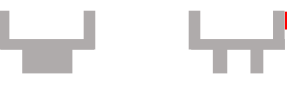
道路橋をはじめとする各道路構造物の維持管理を適切に行い、市民生活や社会活動のため必要となる道路ネットワークを確保することは行政の重要な役割の一つです。道路橋につきましては、5年に一度の法定点検を実施し修繕を必要とする施設数の把握を行うとともに、将来の維持管理費・更新費を推計するなど、その費用削減に努めているところであります。

しかしながら、修繕を必要とする道路橋の数に対し予算に限りがあることから、「予防保全型」の管理が理想であるものの、「事後保全型」の管理となっているのが現状です。

今後、さらに道路橋等の維持管理・更新費の増加が懸念される中、持続可能な社会を実現するためには、老朽化対策の一つとして、地域の実情や利用状況の変化により現在では利用されなくなった道路橋並びに近隣に同規模以上の道路橋があり市民生活への影響が極めて低いと判断される場合は、集約・撤去を選択肢として検討していくことが必要となります。

このことから、迂回路が存在し、集約が可能と考えられる1橋について、今後、周辺状況や利用調査を基に、令和10年度までの集約化・撤去を目指すことで、維持管理費用を約100万円程度縮減することを目指します。

【参考】道路橋における集約・撤去イメージ

内容		概要	イメージ	
			前	後
単純撤去		橋梁の撤去のみを実施		
撤去＋迂回路整備		撤去する橋梁の迂回路となる橋梁及び経路に対する整備を実施		 
				
ダウンサイジング	既設縮小化	既設の車道橋を人道橋等に縮小化して運用	車道橋 	人道橋 
	新設縮小化	既設の車道橋を撤去し人道橋を新設	車道橋 	人道橋（架替） 
複数橋梁の集約		機能を集約した橋梁を新設し隣接する複数橋梁を撤去		新設橋 

12 新技術活用によるコスト縮減

現在、さまざまな産業で DX 技術の革新が進み、道路橋の維持管理分野においても研究、開発が進められています。膨大な管理道路橋を5年に1度近接目視によって点検するための多大な費用の縮減を図るために、新技術を活用していくこととしています。

具体的な方法として、ドローン技術による点検を検討しています。点検者がはしご等によって近接できない箇所では、従来、橋梁点検車や特殊高所技術（ロープアクセス）などを使用して点検を実施していました。

こうした道路橋でドローンによる点検技術を活用することで、費用の縮減を図るとともに、点検作業の危険性を低減でき、交通への影響も抑えられます。今後10年間で15橋程度活用を図ることで、約700万円のコスト縮減効果を見込んでいます。

また、将来的には、道路橋の揺れの変化を検知して異常を発見するモニタリング技術の活用を検討するなど、コスト縮減に取り組んでいきます。



橋梁点検車による点検状況



特殊高所技術による点検状況



ドローンを活用した点検状況

13 維持管理費の縮減効果

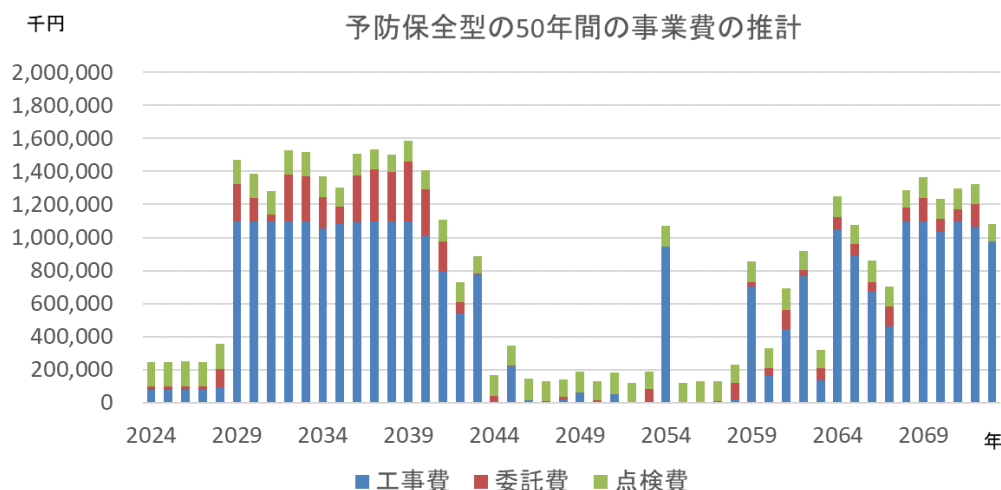
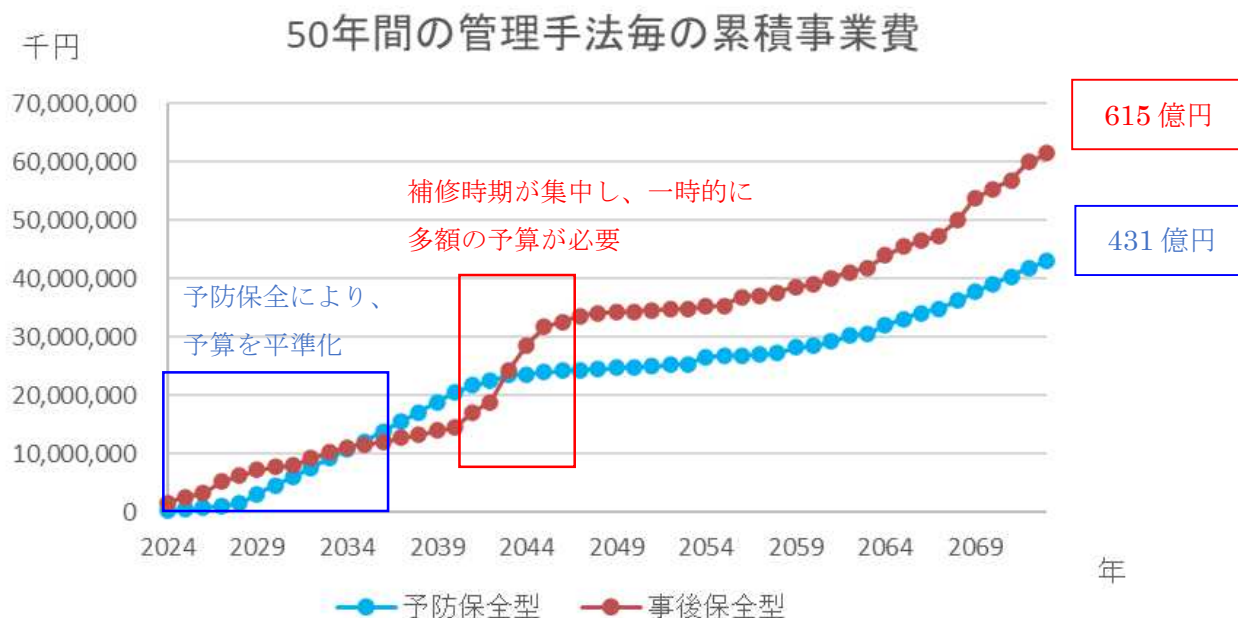
「事後保全型」の管理による場合、高度経済成長期に架設された道路橋が一斉に耐用年数を迎える 2040 年代前半にピークを向かえることが想定されています。

「予防保全型」の管理を徹底することにより、財政負担の平準化及びトータルコストの縮減が図られるとともに、高い水準での健全性を保つことができ、「持続可能な公共施設サービスの提供」を確保することが可能となります。

下図は、今後 50 年間の道路橋の修繕等の維持管理費の試算結果を示しています。

計画期間内に要する対策費用は、事後保全型の 615 億円に対し、予防保全型では 431 億円となり、約 184 億円（約 30%）の経費縮減効果が見込まれています。

● 維持管理費（累積事業費）の推移



14 対策の優先順位の考え方

予防保全型の管理における対策の優先順位は、劣化予測により求める将来時点における健全性を指数化した「健全度評価値」と、各道路橋の重要性を指数化した「諸元重要度」の関係により定めることとしています。

● 対策の優先順位

分類		諸元重要度		
		40<重要度≤100	25<重要度≤40	重要度≤25
健全度 評価値	評価値≤30	1	3	6
	30<評価値≤60	2	5	8
	60<評価値≤100	4	7	9

なお、定期点検に基づく健全性の診断区分が「Ⅲ」（早期措置段階）又は「Ⅳ」（緊急措置段階）のものは、優先的に修繕することとしています。

● 健全度評価値

「健全度評価値」は、道路橋ごとに「耐荷性」、「災害抵抗性」、「走行安全性」の3指標を算出し、最も評価値の低いものを採用します。健全度評価値が低いほど、健全性が低いことを示しています。

● 諸元重要度

「諸元重要度」は、各道路橋の防災計画における位置づけや社会的な役割を勘案し、各道路橋の重要性を示すものとして設定したものです。諸元重要度の点数が高いほど、重要性が増します。

「諸元重要度」の設定に際して用いた項目は、次のとおりです。

配点の順位及び項目	項目設定における観点	
1 有効幅員	交通需要	交通量に比例する指標として考慮
2 緊急輸送道路	復旧緊急性	被災時においても供用性が担保されるべきことを考慮
3 人口集中地区 (D I D)	地域条件	交通の集中のほか、車両以外の交通需要を考慮
4 跨線橋、跨道橋	路下条件	被災時等における自動車道や鉄道など他の重要な交通網への影響を考慮
5 路線種別	路線重要度	道路網における路線の重要度を考慮
6 代替路の有無	孤立集落の発生防止	孤立集落の発生の防止を考慮
7 占用物件の有無	占用物件	ライフラインによる占用の状況を鑑み、道路の空間機能の必要性を考慮
8 橋長	地形的要素	架橋地点における接続の必要性に比例する指標として考慮

15 計画の実現に向けた課題

近接目視による点検は、平成 26 年度から本格的に開始されたため、まだ統計データが少ない
うえ、確立された劣化予測手法もないことから、維持管理の将来費用を推測し費用縮減を目的に
策定した事業費計画表の精度は高いものであるとは言えません。ゆえに、本計画に定めた取り組
みを着実に進め、そこで得られた知見やノウハウを蓄積し、将来予測の精度向上につなげていく
必要があると考えます。

また、老朽化した道路橋の補修や架け替えの検討にあたっては、対象道路橋がある地域の将来
の姿も考慮して選定する必要があると考えます。具体的には、産業の衰退等により通行車両が小
型化された地域での架け替えにあたっては、同じ機能で作り直すのではなく、機能をこれまでよ
りも低下させて作り直す（ダウンサイズ）ことも考えられます。一時的に財政負担が生じたとし
ても、長期的な視点で見た際には有効な手段であると考えます。

16 計画策定主体

高知市道路橋長寿命化修繕計画の策定主体は、次のとおりです。

計画策定主体	高知市都市建設部道路整備課
電話番号	088-823-9462
E-mail	kc-160200@city.kochi.lg.jp

17 対策内容と実施

定期点検の結果、区分「Ⅲ」（早期措置段階）の道路橋が多数判明しており、令和6年度の事業予定箇所でも、ほぼ全ての橋で「事後保全型」の管理となっています。

なお、「事後保全型」の管理による補修に際しては、維持管理の容易性の確保や地震への備えを考慮し、架替え等による「計画的な事後保全型」の管理を併行することとしています。

● 対象道路橋ごとの概ねの次回修繕時期及び架替え時期

凡例：  更新の実施時期を示す
 修繕工事の実施時期を示す
 修繕設計の実施時期を示す
 橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期														
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15					
1	朝倉34号線1号橋	朝倉34号線	16.45	※1975	48	Ⅱ	R1年度															
2	新勢柳橋	朝倉1号線	33	1975	48	Ⅱ	H29年度															
3	豊作田橋	朝倉1号線	27.95	1969	54	Ⅱ	R1年度															
4	柿内橋	初月2号線	25.8	2004	19	Ⅰ	H30年度															
5	七日田橋	初月76号線	27.2	1980	43	Ⅱ	R3年度															
6	琵琶橋歩道橋	初月139号線	35.8	※1978	45	Ⅲ	R3年度															
7	玉井橋	江ノ口236号線	27.26	1984	39	Ⅱ	H29年度															
8	廿代橋	高知街42号線	28	2000	23	Ⅱ	H29年度															
9	昭和橋	北街35号線	38.1	1982	41	Ⅱ	R3年度															
10	一文橋	下知33号線	44.7	1992	31	Ⅱ	R1年度															
11	横田橋1	下知140号線	45.15	1973	50	Ⅱ	R3年度															
12	丸池橋	下知2号線	45.5	1968	55	Ⅱ	R3年度															
13	新市橋	北街36号線	18.1	1983	40	Ⅲ	R1年度	↔														
14	新堀橋	北街26号線	15.1	1958	65	Ⅱ	H28年度	↔														
15	大鋸屋橋	潮江2号線	23.3	1959	64	Ⅲ	R2年度		↔													
16	米田橋	旭街26号線	104.3	1980	43	Ⅱ	R1年度															
17	旭街26号線2号橋	旭街26号線	14.8	※1980	43	Ⅱ	R3年度															
18	月の瀬橋	潮江1号線	166.5	1998	25	Ⅱ	H29年度															
19	天神大橋	潮江2号線	145	1986	37	Ⅱ	H30年度															
20	雑喉場橋	潮江3号線	124	1980	43	Ⅱ	R3年度															
21	南街58号線1号橋	南街58号線	25	1981	42	Ⅱ	R3年度															
22	神田橋1	朝倉13号線	24.4	1981	42	Ⅱ	H30年度															
23	藤和橋	鴨田90号線	24.25	1980	43	Ⅱ	R1年度															
24	舞高橋	鴨田4号線	24.6	1980	43	Ⅱ	R1年度															
25	上田橋	旭街354号線	24.28	1980	43	Ⅱ	R2年度															
26	中ノ橋右歩道橋	長浜4号線	29.37	※1966	57	Ⅱ	R3年度															
27	小山橋	布師田1号線	122.9	1979	44	Ⅱ	H30年度															
28	新屋敷橋	布師田10号線	91.2	1983	40	Ⅱ	H30年度															
29	錦功橋	大津1号線	130	1969	54	Ⅱ	H29年度															
30	青柳橋	五台山1号線	373	1991	32	Ⅱ	R3年度															
31	岩崎橋	大津85号線	29.1	1997	26	Ⅱ	H30年度															
32	舟戸橋	大津78号線	29.4	1992	31	Ⅱ	H30年度															
33	新木橋	大津1号線	58.5	1970	53	Ⅱ	H30年度															
34	廻路橋	五台山79号線	71.03	1969	54	Ⅱ	R2年度															
35	五台山橋	五台山56号線	70.5	2002	21	Ⅱ	H30年度															
36	唐谷橋1	五台山79号線	16.02	1973	50	Ⅱ	H30年度															
37	琵琶新橋	初月89号線	75.2	1991	32	Ⅱ	R1年度															
38	高須20号線1号橋	高須20号線	52.1	1996	27	Ⅱ	H29年度															
39	後陣橋	介良133号線	24.3	1991	32	Ⅱ	H29年度															
40	土橋	介良133号線	24.6	1988	35	Ⅱ	R2年度															
41	唐岩大橋	朝倉4号線	24	1995	28	Ⅱ	R3年度															
42	山田橋歩道橋	北街1号線	27.48	1967	56	Ⅱ	R2年度															
43	高知街55号線1号橋	高知街55号線	3.8	※1978	45	Ⅲ	H30年度	↔		↔												
44	高知街4号線1号橋	高知街4号線	2.69	※1978	45	Ⅱ	R1年度															

高知市道路橋長寿命化修繕計画

凡例：  更新の実施時期を示す

 修繕工事の実施時期を示す

 修繕設計の実施時期を示す

 橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期														
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15					
45	下知59号線1号橋	下知59号線	2.72	※1982	41	Ⅱ	R1年度							主部材：断面修復 等								
46	下知1号線5号橋	下知1号線	5.24	※1981	42	Ⅲ	H30年度							主部材：断面修復工								
47	朝倉55号線1号橋	朝倉55号線	6	※1977	46	Ⅲ	R1年度							主部材：根固め工								
48	朝倉206号線1号橋	朝倉206号線	7.14	※2004	19	Ⅱ	R3年度															
49	朝倉207号線1号橋	朝倉207号線	9.15	※2004	19	Ⅱ	R3年度															
50	朝倉203号線1号橋	朝倉203号線	9.85	※2004	19	Ⅱ	R3年度															
51	朝倉720号線1号橋	朝倉720号線	2.68	※1981	42	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
52	朝倉704号線2号橋	朝倉704号線	2.1	※1981	42	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
53	朝倉314号線1号橋	朝倉314号線	4.16	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
54	朝倉314号線2号橋	朝倉314号線	2.1	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
55	朝倉364号線1号橋	朝倉364号線	2.02	※1981	42	Ⅱ	R3年度															
56	朝倉336号線1号橋	朝倉336号線	2.12	※1981	42	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
57	朝倉341号線1号橋	朝倉341号線	2.07	※1981	42	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
58	朝倉343号線1号橋	朝倉343号線	2.08	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
59	朝倉363号線1号橋	朝倉363号線	2	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
60	朝倉364号線2号橋	朝倉364号線	2.57	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
61	朝倉364号線3号橋	朝倉364号線	2.66	※1981	42	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
62	朝倉13号線4号橋	朝倉13号線	7.07	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
63	鴨田77号線1号橋	鴨田77号線	9.1	※1997	26	Ⅱ	H29年度															
64	朝倉132号線1号橋	朝倉132号線	3.35	※1995	28	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
65	朝倉15号線3号橋	朝倉15号線	6	※1995	28	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
66	朝倉156号線1号橋	朝倉156号線	5.3	※1995	28	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
67	朝倉156号線2号橋	朝倉156号線	2.65	※1995	28	Ⅱ	R3年度								主部材：断面修復 等							
68	朝倉163号線5号橋	朝倉163号線	4.55	※1995	28	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
69	朝倉163号線3号橋	朝倉163号線	2.86	※1995	28	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
70	朝倉163号線2号橋	朝倉163号線	3.02	※1995	28	I	R3年度							橋台：断面修復 等								
71	朝倉166号線1号橋	朝倉166号線	3.37	1995	28	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
72	朝倉163号線1号橋	朝倉163号線	2.99	※1995	28	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
73	朝倉254号線1号橋	朝倉254号線	3.79	※2004	19	Ⅱ	R3年度								主部材：断面修復 等							
74	朝倉371号線1号橋	朝倉371号線	12.38	※1985	38	Ⅱ	R3年度								主部材：塗装 等							
75	朝倉374号線2号橋	朝倉374号線	2.25	※1981	42	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
76	朝倉368号線1号橋	朝倉368号線	2.3	※1980	43	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
77	朝倉369号線1号橋	朝倉369号線	2.53	※1980	43	Ⅱ	R3年度								主部材：断面修復 等							
78	朝倉850号線1号橋	朝倉850号線	2.7	※1980	43	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
79	朝倉651号線1号橋	朝倉651号線	5.65	※2001	22	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
80	朝倉127号線1号橋	朝倉127号線	4.26	※2001	22	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
81	朝倉595号線1号橋	朝倉595号線	3.4	※2001	22	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
82	朝倉178号線1号橋	朝倉178号線	2.85	※2001	22	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
83	朝倉177号線1号橋	朝倉177号線	2.93	※2001	22	Ⅱ	R3年度								主部材：断面修復 等							
84	朝倉168号線1号橋	朝倉168号線	3.32	※2001	22	Ⅱ	R3年度															
85	朝倉408号線1号橋	朝倉408号線	7.6	※1985	38	Ⅲ	R1年度							橋台：断面修復工 等								
86	朝倉393号線1号橋	朝倉393号線	6.45	※1983	40	Ⅱ	R3年度							主部材：断面修復 等								
87	朝倉392号線1号橋	朝倉392号線	4.13	※1983	40	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								
88	朝倉429号線1号橋	朝倉429号線	4.95	※1983	40	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等								

高知市道路橋長寿命化修繕計画

凡例： 更新の実施時期を示す

修繕工事の実施時期を示す

修繕設計の実施時期を示す

橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期												
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			
89	朝倉399号線2号橋	朝倉399号線	5	※1983	40	Ⅱ	R3年度							↔	↔	橋台：断面修復 等				
90	朝倉401号線1号橋	朝倉401号線	5.05	※1983	40	Ⅱ	R3年度							↔	↔	橋台：断面修復 等				
91	朝倉389号線1号橋	朝倉389号線	3.15	※1983	40	Ⅱ	R3年度										↔	↔	橋台：断面修復 等	
92	朝倉12号線2号橋	朝倉12号線	6.6	※1983	40	Ⅱ	R3年度							↔	↔	主部材：断面修復 等				
93	朝倉441号線1号橋	朝倉441号線	5.1	※1983	40	Ⅱ	R3年度							↔	↔	主部材：断面修復 等				
94	朝倉442号線1号橋	朝倉442号線	5.7	※1983	40	Ⅱ	R3年度										↔	↔	↔	↔
95	朝倉263号線1号橋	朝倉263号線	6	※2001	22	Ⅲ	R3年度	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
96	朝倉679号線1号橋	朝倉679号線	2.35	※2004	19	Ⅲ	H29年度	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
97	朝倉725号線1号橋	朝倉725号線	2.9	※1983	40	Ⅱ	R3年度							↔	↔	橋台：断面修復 等				
98	朝倉738号線1号橋	朝倉738号線	3	※1997	26	Ⅱ	R3年度							↔	↔	主部材：断面修復 等				
99	朝倉740号線1号橋	朝倉740号線	3.1	※1997	26	Ⅱ	R3年度							↔	↔	主部材：断面修復 等				
100	朝倉227号線1号橋	朝倉227号線	9.65	※2004	19	Ⅱ	R3年度							↔	↔	橋台：断面修復 等				
101	朝倉675号線1号橋	朝倉675号線	5.95	※1980	43	Ⅱ	R3年度							↔	↔	橋台：断面修復 等				
102	朝倉201号線3号橋	朝倉201号線	4	※1983	40	Ⅱ	R3年度					↔	↔	↔	↔	主部材：断面修復 等				
103	朝倉518号線1号橋	朝倉518号線	2.5	※1974	49	Ⅱ	R3年度											↔	↔	↔
104	朝倉821号線2号橋	朝倉821号線	3	※1995	28	Ⅱ	R3年度											↔	↔	↔
105	朝倉821号線3号橋	朝倉821号線	4.7	※1995	28	Ⅱ	R3年度											↔	↔	↔
106	朝倉831号線1号橋	朝倉831号線	4.1	※1997	26	Ⅱ	R3年度												↔	↔
107	朝倉836号線1号橋	朝倉836号線	3.3	※1997	26	Ⅱ	R3年度							↔	↔	橋台：断面修復 等				
108	朝倉566号線1号橋	朝倉566号線	2.6	※1998	25	Ⅱ	R3年度												↔	↔
109	朝倉798号線1号橋	朝倉798号線	2.25	※1983	40	Ⅱ	R3年度											↔	↔	↔
110	朝倉853号線1号橋	朝倉853号線	2.35	※1983	40	Ⅱ	R3年度												↔	↔
111	朝倉908号線1号橋	朝倉908号線	3	※1995	28	Ⅰ	R3年度												↔	↔
112	旭街88号線1号橋	旭街88号線	4.6	※1995	28	Ⅱ	R2年度												↔	↔
113	旭街146号線3号橋	旭街146号線	11.33	※1995	28	Ⅲ	R3年度				↔	↔	↔	↔	↔	主部材：断面修復工 等				
114	旭街31号線1号橋	旭街31号線	5.9	※1995	28	Ⅲ	R3年度		↔	↔				↔	↔	主部材：断面修復工				
115	旭街189号線1号橋	旭街189号線	4.77	※1968	55	Ⅲ	R3年度							↔	↔	主部材：根固め工				
116	旭街206号線2号橋	旭街206号線	5.58	※1968	55	Ⅲ	R3年度				↔	↔	↔	↔	↔	主部材：断面修復工 等				
117	旭街2号線2号橋	旭街2号線	6.5	※1959	64	Ⅱ	R2年度							↔	↔	↔	主部材：断面修復 等			
118	旭街2号線3号橋	旭街2号線	4.5	※1929	94	Ⅱ	R2年度								↔	↔	↔	更新		
119	旭街240号線1号橋	旭街240号線	8.78	※1968	55	Ⅱ	R3年度												↔	↔
120	玉水橋	旭街261号線	3	※1968	55	Ⅲ	R1年度							↔	↔	↔	主部材：断面修復工			
121	小高坂18号線1号橋	小高坂18号線	2.43	※1970	53	Ⅱ	R1年度							↔	↔	↔	主部材：更新1			
122	小高坂54号線1号橋	小高坂54号線	4.2	※1978	45	Ⅲ	R1年度				↔	↔	↔	↔	↔	↔	主部材：断面修復工			
123	小高坂57号線1号橋	小高坂57号線	3.23	※1978	45	Ⅲ	H30年度	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
124	江ノ口2号線1号橋	江ノ口2号線	3.86	※1978	45	Ⅲ	R1年度				↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
125	小高坂205号線1号橋	小高坂205号線	2.3	※1968	55	Ⅲ	H30年度		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
126	小高坂102号線1号橋	小高坂102号線	6.1	※1929	94	Ⅱ	R1年度								↔	↔	↔	↔	更新	
127	小高坂134号線1号橋	小高坂134号線	4.93	※1932	91	Ⅲ	H30年度	↔	↔		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
128	小高坂134号線2号橋	小高坂134号線	4.52	※1968	55	Ⅲ	H30年度	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
129	勸進橋	小高坂139号線	8.89	1925	98	Ⅲ	H30年度	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
130	小高坂橋	上街5号線	11.86	※1968	55	Ⅲ	H30年度				↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
131	潮江30号線1号橋	潮江30号線	2.55	※1972	51	Ⅱ	R1年度							↔	↔	↔	↔	↔	更新1	
132	潮江230号線1号橋	潮江230号線	2.75	※1972	51	Ⅲ	H30年度		↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔

高知市道路橋長寿命化修繕計画

凡例： 更新の実施時期を示す

修繕工事の実施時期を示す

修繕設計の実施時期を示す

橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期												
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			
133	潮江236号線1号橋	潮江236号線	2.6	※1972	51	Ⅲ	H30年度													
134	潮江58号線1号橋	潮江58号線	4.43	※1972	51	Ⅱ	R1年度													
135	潮江74号線1号橋	潮江74号線	2.15	※1972	51	Ⅲ	H30年度													
136	潮江75号線1号橋	潮江75号線	2.25	※1972	51	Ⅲ	H30年度													
137	潮江208号線1号橋	潮江208号線	2.15	※1984	39	Ⅲ	R1年度													
138	潮江532号線1号橋	潮江532号線	12.46	※1982	41	Ⅲ	H30年度													
139	潮江4号線4号橋	潮江4号線	2.45	※1989	34	Ⅲ	R1年度													
140	港2号橋	潮江7号線	4	※1984	39	Ⅲ	R1年度													
141	潮江366号線3号橋	潮江366号線	4.3	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
142	潮江594号線1号橋	潮江594号線	12.6	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
143	潮江369号線2号橋	潮江369号線	3.4	※1962	61	Ⅰ	H30年度													
144	鴨田13号線1号橋	鴨田13号線	4.4	※1986	37	Ⅱ	H29年度													
145	鴨田23号線1号橋	鴨田23号線	3.08	※1995	28	Ⅱ	H29年度													
146	鴨田47号線1号橋	鴨田47号線	6.57	※1986	37	Ⅱ	H29年度													
147	鴨田63号線1号橋	鴨田63号線	6.7	※1986	37	Ⅱ	H29年度													
148	鴨田4号線2号橋	鴨田4号線	4.8	※1980	43	Ⅱ	H29年度													
149	鴨田250号線1号橋	鴨田250号線	6.72	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
150	鴨田248号線1号橋	鴨田248号線	6.8	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
151	鴨田104号線2号橋	鴨田104号線	7.08	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
152	鴨田6号線1号橋	鴨田6号線	4.98	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
153	鴨田214号線1号橋	鴨田214号線	5.5	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
154	鴨田237号線1号橋	鴨田237号線	3.93	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
155	鴨田90号線3号橋	鴨田90号線	4	※1980	43	Ⅱ	H29年度													
156	鴨田549号線1号橋	鴨田549号線	3.08	1996	27	Ⅱ	H29年度													
157	鴨田328号線2号橋	鴨田328号線	3.27	※1983	40	Ⅱ	H29年度													
158	鴨田455号線1号橋	鴨田455号線	3.1	※1984	39	Ⅲ	H30年度													
159	鴨田2号線3号橋	鴨田2号線	4.5	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
160	鴨田355号線1号橋	鴨田355号線	3.04	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
161	鴨田366号線1号橋	鴨田366号線	2	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
162	鴨田149号線1号橋	鴨田149号線	3.9	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
163	鴨田138号線2号橋	鴨田138号線	4.5	※1984	39	Ⅲ	H30年度													
164	鴨田3号線1号橋	鴨田3号線	5.42	※1981	42	Ⅱ	R2年度													
165	鴨田246号線1号橋	鴨田246号線	3.65	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
166	鴨田274号線1号橋	鴨田274号線	2.68	※1986	37	Ⅱ	H30年度													
167	鴨田120号線1号橋	鴨田120号線	2.75	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
168	鴨田518号線1号橋	鴨田518号線	4.7	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
169	鴨田279号線1号橋	鴨田279号線	4.8	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
170	鴨田298号線1号橋	鴨田298号線	4.05	※1984	39	Ⅱ	H30年度													
171	鴨田93号線1号橋	鴨田93号線	2.3	※1984	39	Ⅲ	H30年度													
172	江ノ口5号線1号橋	江ノ口5号線	4	※1970	53	Ⅱ	R1年度													
173	江ノ口107号線1号橋	江ノ口107号線	2.1	※1970	53	Ⅱ	R1年度													
174	江ノ口233号線1号橋	江ノ口233号線	2.4	※1995	28	Ⅲ	H30年度													
175	江ノ口234号線1号橋	江ノ口234号線	2.75	※1995	28	Ⅲ	H30年度													
176	高知街42号線1号橋	高知街42号線	3.25	※1998	25	Ⅲ	H30年度													

高知市道路橋長寿命化修繕計画

凡例： 更新の実施時期を示す
 修繕工事の実施時期を示す
 修繕設計の実施時期を示す
 橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期										
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
177	江ノ口244号線1号橋	江ノ口244号線	2.78	※1943	80	Ⅲ	H30年度			主部材：断面修復工 等								
178	江ノ口240号線1号橋	江ノ口240号線	3	※1943	80	Ⅲ	H30年度						更新					
179	江ノ口248号線1号橋	江ノ口248号線	2.7	※1995	28	Ⅲ	R1年度				主部材：断面修復工 等							
180	江ノ口325号線1号橋	江ノ口325号線	4.2	※2000	23	Ⅲ	H30年度						主部材：断面修復工 等					
181	下知3号線1号橋	下知3号線	3.1	※2000	23	Ⅲ	H30年度			更新								
182	江ノ口252号線1号橋	江ノ口252号線	3.4	※1995	28	Ⅱ	R1年度						橋台：断面修復 等					
183	江ノ口319号線1号橋	江ノ口319号線	2.2	※1995	28	Ⅱ	R1年度										主部材：更新1	
184	江ノ口354号線1号橋	江ノ口354号線	3.1	※2000	23	Ⅲ	H30年度				主部材：再塗装工							
185	旭街5号線2号橋	旭街5号線	3.75	※1985	38	Ⅲ	R3年度						主部材：根固め工					
186	初月17号線1号橋	初月17号線	7.86	※2007	16	Ⅱ	R1年度											
187	初月150号線1号橋	初月150号線	3.08	※1997	26	Ⅱ	H30年度							主部材：断面修復 等				
188	初月163号線1号橋	初月163号線	3.7	※1997	26	Ⅱ	H30年度										主部材：断面修復 等	
189	初月140号線1号橋	初月140号線	24.1	1989	34	Ⅱ	R2年度											
190	初月205号線1号橋	初月205号線	4.3	※1954	69	Ⅲ	H30年度			主部材：断面修復工								
191	秦23号線1号橋	秦23号線	4.5	※1981	42	Ⅰ	R3年度											
192	秦43号線1号橋	秦43号線	2.73	※1976	47	Ⅱ	R1年度							主部材：更新1				
193	秦272号線1号橋	秦272号線	2.8	※1969	54	Ⅲ	R1年度			主部材：再塗装工								
194	秦271号線1号橋	秦271号線	2.3	※1969	54	Ⅱ	R1年度										主部材：断面修復 等	
195	秦294号線1号橋	秦294号線	2.9	※1969	54	Ⅱ	R1年度							橋台：断面修復 等				
196	一宮1号線2号橋	一宮1号線	5.5	※1976	47	Ⅰ	R3年度											
197	一宮44号線1号橋	一宮44号線	3.24	※1996	27	Ⅱ	R1年度							主部材：断面修復 等				
198	一宮44号線2号橋	一宮44号線	3.8	※1996	27	Ⅱ	R1年度							主部材：更新1				
199	一宮143号線1号橋	一宮143号線	5.8	※1985	38	Ⅱ	R1年度							主部材：断面修復 等				
200	布師田4号線1号橋	布師田4号線	2.5	※1995	28	Ⅱ	R1年度										主部材：断面修復 等	
201	布師田28号線1号橋	布師田28号線	5.15	※1995	28	Ⅱ	H29年度											
202	大津1号線2号橋	大津1号線	2.8	※1995	28	Ⅱ	R2年度											
203	大津58号線1号橋	大津58号線	2.1	※1991	32	Ⅲ	R2年度						主部材：断面修復工					
204	大津4号線2号橋	大津4号線	3.37	※1991	32	Ⅱ	R1年度								主部材：断面修復 等			
205	大津73号線1号橋	大津73号線	5.7	※1991	32	Ⅱ	R2年度										主部材：断面修復 等	
206	布師田2号線4号橋	布師田2号線	6.11	※1990	33	Ⅱ	H29年度							主部材：断面修復 等				
207	大津68号線1号橋	大津68号線	3.6	※2003	20	Ⅲ	R2年度						橋台：根固め工 等					
208	大津127号線1号橋	大津127号線	4	※1964	59	Ⅱ	H29年度											
209	介良211号線1号橋	介良211号線	2.25	※1990	33	Ⅱ	R1年度										主部材：断面修復 等	
210	介良140号線2号橋	介良140号線	2.5	※1990	33	Ⅱ	R2年度											
211	介良159号線1号橋	介良159号線	2.4	※1990	33	Ⅱ	R2年度										主部材：断面修復 等	
212	介良93号線2号橋	介良93号線	9.4	※1990	33	Ⅲ	R2年度											
213	高須4号線1号橋	高須4号線	5	※1988	35	Ⅱ	H29年度										主部材：断面修復 等	
214	汐田橋	五台山63号線	13.54	※1981	42	Ⅱ	H30年度											
215	五台山74号線1号橋	五台山74号線	10	※1981	42	Ⅲ	H30年度						主部材：断面修復工 等					
216	五台山28号線1号橋	五台山28号線	3.35	※1981	42	Ⅰ	H30年度											
217	五台山77号線1号橋	五台山77号線	14.3	※1981	42	Ⅲ	H30年度						主部材：断面修復工 等					
218	五台山83号線2号橋	五台山83号線	2.3	※1981	42	Ⅰ	H29年度											
219	五台山55号線1号橋	五台山55号線	4	※2004	19	Ⅱ	R2年度											
220	五台山55号線4号橋	五台山55号線	7.7	※2004	19	Ⅱ	R2年度											主部材：断面修復 等

高知市道路橋長寿命化修繕計画

凡例：  更新の実施時期を示す

 修繕工事の実施時期を示す

 修繕設計の実施時期を示す

 橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期										
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
221	紅葉橋歩道橋	鴨田1号線	146.6	1993	30	Ⅱ	R2年度									主部材：塗装 等		
222	三里12号線1号橋	三里12号線	10.4	※1983	40	Ⅲ	H29年度							主部材：断面修復工 等			橋台：断面修復 等	
223	三里308号線1号橋	三里308号線	4.3	※1988	35	Ⅱ	H29年度											橋台：断面修復 等
224	三里211号線1号橋	三里211号線	3.8	※1972	51	Ⅱ	R1年度							主部材：断面修復 等				
225	三里288号線1号橋	三里288号線	5.6	※1988	35	Ⅱ	H29年度							橋台：断面修復 等				
226	三里204号線1号橋	三里204号線	5.05	※1988	35	Ⅱ	H29年度							主部材：断面修復 等				
227	三里14号線1号橋	三里14号線	7.8	※1991	32	Ⅱ	H30年度											
228	三里286号線1号橋	三里286号線	5	1988	35	Ⅱ	H29年度							橋台：断面修復 等				
229	三里233号線1号橋	三里233号線	8.9	※1972	51	Ⅱ	R2年度											
230	潮江9号線3号橋	潮江9号線	3.95	2015	8	Ⅱ	R1年度											
231	潮江9号線4号橋	潮江9号線	2.4	※1969	54	Ⅲ	R1年度					主部材：断面修復工 等						
232	雪蹊寺橋	長浜222号線	12.45	※1979	44	Ⅱ	H29年度											主部材：塗装 等
233	長浜208号線1号橋	長浜208号線	2.65	※1989	34	Ⅱ	R1年度											
234	長浜204号線1号橋	長浜204号線	3.63	※1989	34	Ⅱ	R1年度							主部材：更新1				
235	長浜288号線1号橋	長浜288号線	3.6	※1989	34	Ⅱ	R1年度							橋台：断面修復 等				
236	朝倉707号線1号橋	朝倉707号線	3.55	※1983	40	Ⅱ	R3年度							橋台：断面修復 等				
237	長浜506号線1号橋	長浜506号線	3	※1983	40	Ⅱ	H29年度							橋台：断面修復 等				
238	新松田橋2	長浜993号線	9.8	1983	40	Ⅱ	H29年度							橋台：断面修復 等				
239	給田橋	三里205号線	15.6	1983	40	Ⅱ	R3年度											主部材：塗装 等
240	朝倉201号線6号橋	朝倉201号線	3.05	※1983	40	Ⅱ	R3年度						主部材：断面修復 等					
241	河内神橋	鏡140号線	19.5	※1967	56	Ⅱ	R3年度											主部材：塗装 等
242	佐礼橋	鏡167号線	18.43	1970	53	Ⅱ	H29年度											主部材：塗装 等
243	御影石橋	鏡1号線	33	1977	46	Ⅱ	R2年度							主部材：塗装 等				
244	六畳大橋	鏡1号線	100.05	1978	45	Ⅱ	H29年度											主部材：塗装 等
245	穴川上橋	鏡146号線	10.45	1971	52	Ⅱ	H30年度											主部材：塗装 等
246	出口橋	鏡1号線	12.53	※1978	45	Ⅱ	H30年度											主部材：塗装 等
247	宮ノ瀬橋	鏡3号線	10.47	※1978	45	Ⅱ	H30年度											主部材：塗装 等
248	宮谷橋	鏡9号線	7.03	※1978	45	Ⅱ	H30年度		主部材：PCB塗装替え									
249	ヨセマチ田橋	鏡11号線	5.02	※1978	45	Ⅱ	H30年度											
250	行部橋	鏡166号線	4.85	※1978	45	Ⅱ	H30年度											主部材：塗装 等
251	樽ノ滝3号橋	鏡147号線	3.55	※1978	45	Ⅱ	H30年度											
252	かげやぶばし	鏡194号線	14.45	1972	51	Ⅱ	H30年度											主部材：塗装 等
253	樺橋	土佐山121号線	7.5	1965	58	Ⅱ	H29年度											橋台：断面修復 等
254	赤松川橋	土佐山122号線	15.7	※1975	48	Ⅱ	R2年度											
255	多金剛橋	土佐山131号線	16.4	1977	46	Ⅱ	R2年度											
256	古屋第1号橋	土佐山181号線	4	※1973	50	Ⅱ	H29年度											
257	土佐山206号線1号橋	土佐山206号線	27.55	※1977	46	I	R2年度											
258	中ノ宮橋	春野町62号線	5.2	※1996	27	Ⅱ	R3年度											
259	池ノ上西橋	春野町128号線	2.4	※1996	27	Ⅱ	R1年度											
260	大谷口橋	春野町14号線	2.7	※1996	27	Ⅱ	R1年度											橋台：断面修復 等
261	荒倉神社東2号橋	春野町230号線	2	※1980	43	Ⅲ	R3年度						橋台：根固め工 等					
262	松ヶ瀬橋1	春野町263号線	8.4	※1980	43	Ⅱ	R3年度											主部材：塗装 等
263	古川橋	春野町271号線	11.05	1980	43	Ⅱ	R3年度											主部材：塗装 等
264	東高新畑橋	春野町359号線	6.2	※1982	41	Ⅲ	R3年度		主部材：再塗装工									

高知市道路橋長寿命化修繕計画

凡例：  更新の実施時期を示す

 修繕工事の実施時期を示す

 修繕設計の実施時期を示す

 橋梁点検時期を示す

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	架設年度	供用 年数	診断 結果	最新 点検 年次	対策の内容・時期											
								R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15		
265	学舎橋	春野町359号線	2	※2001	22	Ⅲ	R2年度												
266	サル橋	春野町5号線	8.4	※2001	22	Ⅱ	R1年度												
267	宮ノ前橋1	春野町9号線	13.65	1994	29	Ⅱ	H29年度												
268	湯ノ芝橋	春野町25号線	5.4	※2002	21	Ⅱ	H29年度												
269	下室屋橋	春野町637号線	6.46	※1995	28	Ⅲ	H29年度												
270	上室屋橋	春野町641号線	3.91	※1995	28	Ⅲ	H29年度												
271	隅田橋	春野町710号線	5	※1977	46	Ⅲ	H29年度												
272	灘ノ前1号橋	春野町819号線	3	※1986	37	Ⅱ	H29年度												
273	灘ノ前4号橋	春野町822号線	3	※1986	37	Ⅲ	H29年度												
274	灘ノ前6号橋	春野町824号線	2.85	※1986	37	Ⅲ	H29年度												
275	根宜谷1号橋	春野町861号線	2.1	※1986	37	Ⅲ	H29年度												
276	根宜谷橋	春野町878号線	12.1	1969	54	Ⅲ	H29年度												
277	弘方横3号橋	春野町882号線	3.6	※1986	37	Ⅲ	H29年度												
278	弘方中央北橋	春野町33号線	3.8	※1986	37	Ⅲ	H29年度												
279	役地橋	春野町1016号線	3.1	※1994	29	Ⅲ	H29年度												
280	スミバタ橋	春野町1022号線	2.1	※1982	41	Ⅲ	H29年度												
281	アマウツ橋	春野町1027号線	2.9	※1982	41	Ⅲ	H29年度												
282	岐用水橋	春野町1031号線	2.8	※1982	41	Ⅱ	H29年度												
283	文化ホール線1号橋	春野町606号線	4	※2001	22	Ⅱ	R1年度												
284	南ヶ丘5丁目1号線1号橋	春野町761号線	2.9	1996	27	Ⅰ	H29年度												
285	八反田橋2	春野町332号線	2.9	※1980	43	Ⅱ	H29年度												
286	西堀池西橋	春野町1号線	13.06	※2002	21	Ⅰ	H29年度												
287	是竹橋	春野町90号線	6.27	※1996	27	Ⅱ	H29年度												
288	松原橋	春野町61号線	2.4	※1996	27	Ⅰ	H29年度												
289	浅川橋	春野町865号線	17.7	1976	47	Ⅱ	R1年度												
290	東前河原橋	春野町5号線	31.5	2002	21	Ⅰ	H29年度												
291	大瀬橋	春野町21号線	32.5	2002	21	Ⅱ	H29年度												
292	西エマガリ橋	春野町20号線	32.75	2002	21	Ⅱ	H29年度												
293	下汲地橋	春野町402号線	34.6	2002	21	Ⅱ	H29年度												
294	旭街4号線1号橋	旭街4号線	3.9	※1968	55	Ⅲ	H30年度												
295	介良45号線1号橋	介良45号線	6.4	※1979	44	Ⅱ	R2年度												